

3. 整備イメージ（具体的な機能）

3. 整備イメージ（具体的な機能）

3-1. 整備計画対象範囲

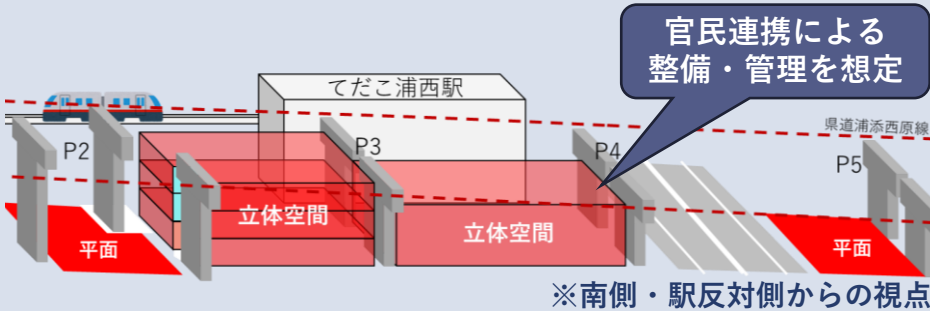
- てだこ浦西駅交通結節機能強化における具体的な検討の範囲は、てだこ浦西駅・駅前交通広場・浦添西原線高架下の空間。
- 駅周辺では区画整理事業が進展中。（てだこ浦西駅周辺土地区画整理事業）

■ てだこ浦西駅交通結節機能強化検討範囲



■ 駅横の高架下空間（県道浦添西原線）

- 駅周辺に必要な機能を確保するため、空間の有効活用を図る。
- 高架下においては、立体的な配置が可能であるため、交通機能・にぎわい機能・情報機能等を階層的に配置。



3. 整備イメージ（具体的な機能）

3-1. 整備計画対象範囲（補足：コンパクト＋ネットワーク）

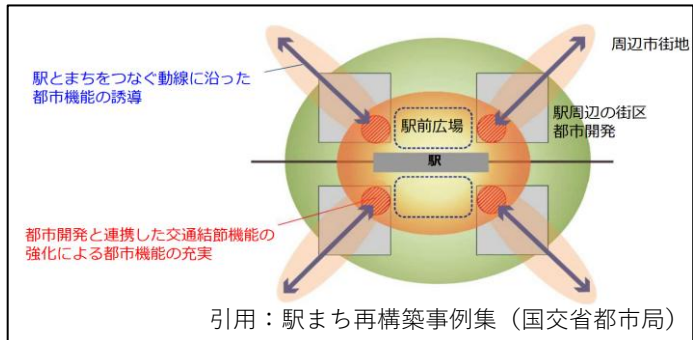
12

- てだこ浦西駅は「地域の拠点」と「広域交通の拠点」の両方の機能を必要とする交通結節点であるため、3つの機能（交通・拠点・ランドマーク）は等しく重要な機能となる。
- 整備イメージの検討においては、駅前空間だけでなく、駅周辺エリア（整備計画範囲外）も含めた「空間の共有」及び「機能の連携」、また人の集積による賑わい創出と交通網の強化（コンパクト＋ネットワーク）の観点を踏まえたものとする。

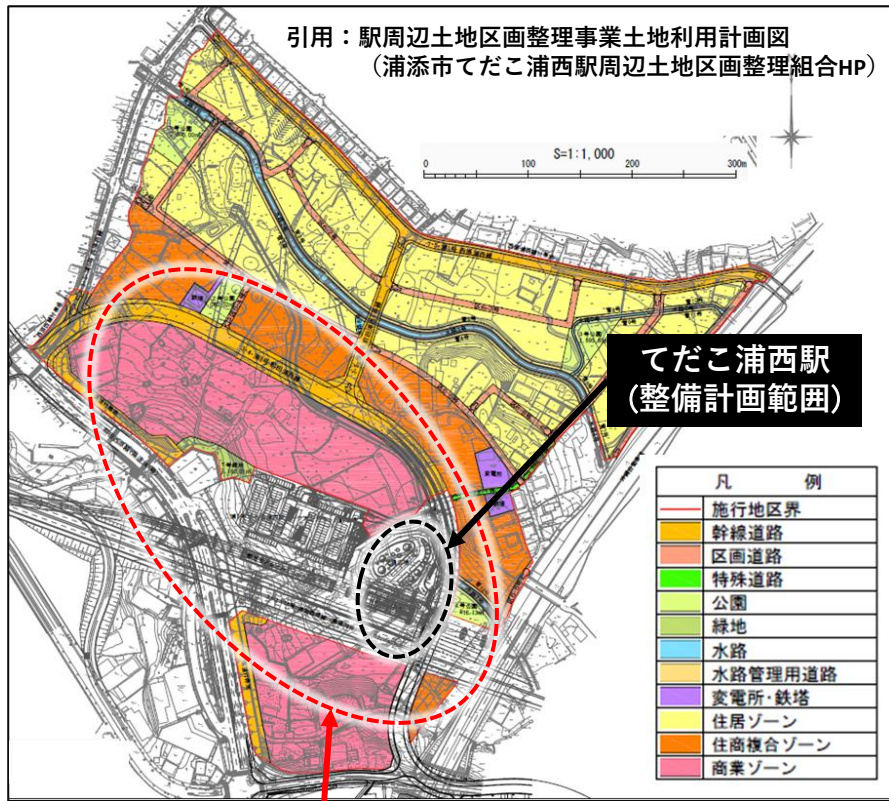
■コンパクト＋ネットワークの考え方



■周辺街区と連携した都市機能強化や空間の活用イメージ



■整備計画範囲と駅周辺エリア



※駅周辺は主に商業（住商複合）ゾーンとして利用計画されている

⇒ 既に一部箇所で商業施設やクリニック、保育施設、レンタカー事業所が開業中。

3. 整備イメージ（具体的な機能）

3-2. 短期的な整備内容

13

交通（乗換）機能

- 駅構内・交通広場・駅周辺での乗換案内充実
- レンタカー機能配置
- P&R駐車場、駐輪場等の改善・強化
- モノレール&バスの結節強化の取組推進

拠点形成機能

- 日常的な飲食・休憩施設の提供
- にぎわい・交流イベント等の定期開催

ランドマーク機能

- 情報発信機能（観光案内・災害情報）の提供
- 安全・安心の確保



3. 整備イメージ（具体的な機能）

3-3. 中長期的な整備内容

交通（乗換）機能

14

- 周辺バス路線を集約し、モノレールとの接続を強化、待合環境整備
- モビリティハブの整備
- P&R駐車場、駐輪場の受入環境強化

中長期的には周辺バス路線の駅前広場乗入れを行い、モノレール、多様なバス路線、モビリティ間の乗り換え利用者増に繋げる



バス乗り場（バス停集約）



周辺の高速、路線バス等の駅前広場乗り入れ

既存バス乗り場

①乗り場		②乗り場	
系統	路線名	事業者	
233	西原てだこ線	那覇バス	
256	浦添てだこ線	琉球バス	
294	てだこ琉大快速線	那覇バス	
297	沖縄琉大快速線	那覇バス	
47	那覇てだこ線	那覇バス	

新設バス乗り場（周辺バス乗り入れ）

③乗り場	④乗り場	⑤乗り場
系統	路線名	事業者
111	高速バス	琉球バス、那覇バス
113	具志川空港線	琉球バス
117	高速バス	琉球バス、那覇バス
123	石川空港線	琉球バス
127	屋慶名・高速線	沖縄バス
152	イオンモール沖縄ライカム（高速線）	琉球バス
25	那覇普天間線	那覇バス
56	浦添線	琉球バス
97	琉大線	那覇バス
125	普天間空港線	那覇バス
333	那覇西原線（末吉経由）	那覇バス

既存4系統に加え
計15系統乗入れへ

3. 整備イメージ（具体的な機能）

3-3. 中長期的な整備内容

拠点形成機能

ランドマーク機能

15

拠点形成機能

- 高架下の賑わい施設の配置（非日常型含む）
- 周辺の複合施設、商業施設と連携したまちづくり（若者や子育て世代が集う場の提供）

ランドマーク機能

- 観光案内・防災機能の確保
- 安全、安心の確保（子育て支援機能等）

若者が集う場（飲み屋街）



若者が集う場



高架下の飲食施設



観光・待合
（強化）

飲食・商業
子育て支援
施設等

モビリティ
ハブ（強化）

防災機能（代行バス、災害時の情報発信）



事例：送迎保育ステーション（千葉県流山市）



子供の遊び場（体験）



観光案内所の設置

